令和5年10月15日発行　2023年10月号　小淀ホーム寿楽　通巻99号

小淀ホーム 寿楽

KOYODO HOME JYURAKU Since 1996

令和5年10月号

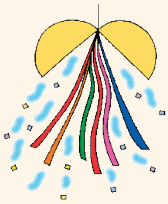
髙橋理事長からの祝辞です　　賀寿の皆様です

デイサービスセンター小淀ホームでは、通所者皆様の敬老を祝い、また今後のご健勝と長寿を祈願し、9/18（月）19（火）に『敬老の日の集い』を開催いたしました。記念品として、皆様に日頃の笑顔の写真をフォトフレームに入れて贈呈しました。とても良い写真をお渡しできたことを嬉しく思います。
19日（火）は余興として北崎会の皆様に日舞を披露していただきました。
ボランティアとして余興を披露していただくのは、約４年振りとなりました！
これからも皆様が楽しく過ごしていただけるよう、職員一同努力してまいります。
皆さまのご長寿を心よりお祝い申し上げます

敬老の集い
特養

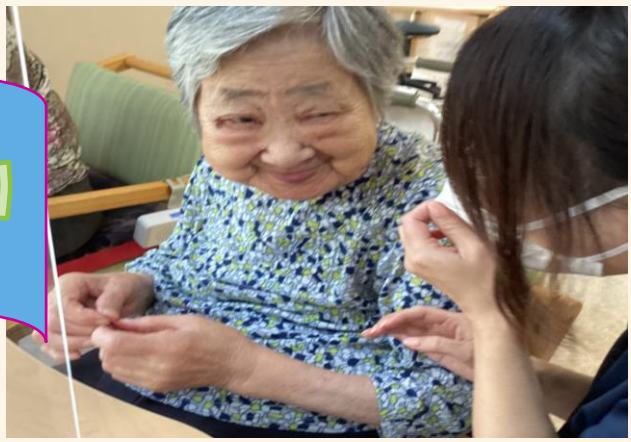
花束と感謝状を贈呈後、ご利用者を代表して温かいお礼の言葉をいただきました♪

賀寿



9月18日(月)に特養で敬老の集いを行いました。皆様、おめでとうございます。
特養の最高齢の方は103歳です。そして白寿(99歳)の方が3名、卒寿(90歳)の方が6名、米寿(88歳)の方が9名、喜寿(77歳)の方が1名、賀寿を迎えられました。中野区の人口約33万人の内、100歳以上の方は約200人いらっしゃるとのことです。
今年祝い年を迎えられた方々が生まれた年の出来事を振り返ってみると「昭和8年(卒寿)」は横浜の消防署に日本初の救急車が登場しました。「昭和10年(米寿)」は日本橋の魚市場と京橋の青物市場が移転・合併し、旧築地市場が開場しました。「昭和21年(喜寿)」は中野区の哲学堂公園が戦後2番目に開設される都立公園として開園しました。哲学堂公園の周辺は特養の外出支援でドライブに行くこともあり、こんなにも長い歴史がある場所ということを改めて感じました。
これからも小淀ホームで楽しく笑顔あふれる毎日を過ごして頂きたいと思います♫

東部まつり 特養



東部まつりに出展するモミジのちぎり絵を2日ほどで作っていただきました。
モミジを作ることを伝えると「モミジ！？」ととても喜ばれていました。少しちぎり過ぎてしまったり「私不器用だから」と話されながらも皆様上手に作っていただきました。
ちぎり絵の経験のある方はすごくスムーズにちぎりながら当時の事をお話ししてくださいました。
皆様集中して作成して下さり、完成後には「いいんじゃない」と笑顔が見られました。

東部まつり デイ

デイサービスでは毎年東部まつりの「みんなのひろば」に作品を出展しています。今年も活動時に作成した工作や季節の飾り、個人活動で作った編み物や絵を展示しました。今年は初めて介護体験等で実習に来ていた学生と作成した作品も展示しました。
見に来てくださった方からは「こんな事もされているんですね～」とのお話が聞かれました。
今年は皆さんと展示を見る事は出来ませんでしたが、来年こそは皆さんと一緒に見に行きたいですね。

Run伴＋ なかの

9月16日（土）RUN伴＋（プラス）なかの2023が開催されました。
認知症を正しく理解し、住みやすい地域を作っていく為の全国各地で行っているイベントです。中野区内オレンジカフェ（認知症カフェ）関係者や利用者・中野区職員が3コースに分かれ、タスキをつないでゴールを目指します。小淀ホームのある南コースは、氷川神社の祭礼と重なっている事もあり地域の神酒所にも立ち寄りながらゴールである中野区役所を目指し、専用のオレンジTシャツを着て移動しました。今年は久しぶりの大所帯で戸惑いながらの移動でしたが、行き交う通りも人が多く皆様の笑顔や声援をもらい、地域とのつながりを強く感じることができました。小淀ホームはこれからも、認知症や介護について気軽に相談できる地域の拠点を目指します。

技能実習生 と 特定技能

現在小淀ホームではインドネシア人の技能実習生１名と、ネパール人の特定技能4名を受け入れています。2つの制度の違いについて、ごく簡単にご説明いたします。

技能実習生

1．外国人労働者が日本で技能を習得するために受ける研修プログラムの一部です。
2．このプログラムは、技術や技能を学ぶことを目的とし、労働力として雇用されることは主な目的ではありません。
3．技能実習生は、日本の企業や施設で特定の技能を学び、帰国後に自国でその技能を応用することが期待されています。

特定技能

1．日本政府が外国人労働者の受け入れを拡大するために導入された制度です。
2．特定技能制度では、外国人労働者が日本で特定の産業分野で働くために必要な技能を持っていることが求められます。
3．特定技能者は、技能実習生と異なり、労働者として正規の雇用契約を結び、日本で長期間滞在し、給与と労働条件を受け取ります。

技能実習生インタビュー

日本語の勉強は大変･･･でも頑張る！

記者　日本語の勉強はどんな感じにしてるの？
実習生　月に８回ぐらい日本語教室に通っています。あとは寮に戻って復習をしています。
記者　働きながら大変だよね。介護の仕事は慣れてきたかな？何をしてる時が楽しい？
実習生　はい、慣れてきたと思います。利用者さんと話をしている時が一番楽しいです。
記者　もともと「お婆ちゃん子」とかなのかな？
実習生　はい！そうです！大好きです！
記者　それはよかった。じゃあ頑張らないとね。
実習生　日本語が話せないと仕事にならないです。だからもっと勉強して日本語ができるようになって、仕事もできるようになりたいです！

記者　来日して半年経ちましたが、日本の暮らしには慣れましたか？
実習生　はい、慣れました。でも、これから寒くなるのが心配です。インドネシアは暖かいから。
記者　なるほど、雪とか見たことない？
実習生　はい、見たことないです。楽しみです！
記者　家族と会えないのは寂しくない？
実習生　大丈夫です。アプリで連絡しています。寮は４人で住んでいますし、寂しくないです。
記者　普段寮では何を食べているの？自炊してる？
実習生　はい、インドネシア料理を作っています。ルンダン（牛肉と野菜をココナッツミルクとスパイスで煮た料理）とか美味しいですよ。

夢は憧れの富士山登頂！

記者　日本で行ってみたいところとかある？
実習生　ディズニーランド！！
記者　ははは、前から言ってたもんね。来月（生活指導員と）行くんだっけ？
実習生　はい。たくさん写真を撮りたいです！
記者　他に日本の好きなところってある？
実習生　キレイなところ。ゴミも落ちてなくて街もキレイだし、みんなキレイです。あと富士山！とってもキレイです！
記者　富士山かぁ！見るだけでなく、登ってみたいとか思う？
実習生　はい！いつか登ってみたいです！
記者　そうか～、これは日本にいる目標が増えたね！